①ハザードマップで自宅を確認

自宅が土砂災害警戒区域や

◇マイタイムラインの作成手順

か確認。

浸水想定区域に入っていない

②避難先、避難経路を決める

ハザードマップで自宅に近い

災害時の避難行動を確認しましょう

のかを時系列で整理し共有し 自分や家族がいつ何をする ④避難前の各自の行動を書き を決める 足す

ましょう。

由に記載する。 充電、 常備薬の準備、 備蓄品の確認などを自 携帯電話の

 $\mathbf{\hat{a}}$ 0475(70)0303

▲大網白里市版 マイタイムライ ン(防災ハンド ブック)

避難場所を確認し、浸水や土

砂災害の恐れのある箇所を避け

て経路を決める。避難先は市

③避難するタイミングを決める 全な親戚や知人宅も検討する。 指定避難場所だけでなく、

戒レベルごとに避難する家族

市の避難情報に基づき、警

問安全対策課消防防災班 防災行政無線が 聞き取りづらいときには

災害・行政情報などを防災行政無線により放 送していますが、気象条件や家屋の気密化等に より放送が聞き取りづらい場合があります。

戸別受信機の貸与や電話応答サービスをご利 用ください。

〈戸別受信機〉

放送を屋内で聞くことができます。屋内の電 波が入りやすい場所で、コンセントにつないで利 用してください。

▶負担金=1万円 (保守・修理費用含む)

※利用しなくなった場合の返金はありません。 ※電波が入らない場合は、外壁等に外部アンテナ

を設置します (アンテナ設置費用は市が負担)。 ※戸別受信機の「乾電池」のランプが赤く光っ

ているときは、電池の交換(マンガン電池) をお願いします。交換しても赤いランプが光っ ている場合は、電池の接触部分にさびが無い 金具がずれていないか確認してください。

〈電話応答サービス〉

防災行政無線の放送を電話で確認することが できます。

a0475(72)1000

※通話料がかかります。

※放送後24時間が過ぎた放送は再生されません。

問安全対策課消防防災班 a0475(70)0303

冢庭で備蓄品を準備しましょう

備蓄には限りがありますの 足する恐れがあります。市の 避難所生活等により物資が不 インや物流の停止、 **大規模災害では、** 各家庭での食料や水の備 長期間の ライフラ 0 料はレトルト食品や缶詰、カッ プ麺。 水は大人1人当たり1 1週間分以上の食料や水。 最低3日分、可能であ

財布・携帯電話・キャッシュ 卓上こんろ、乾電池、 ▼停電時に役立つもの=懐中 器や下着、着替えなども用意。 日3リットルが目安。ポリ容 電灯、ランタン、携帯ラジオ、

▼断水時に役立つもの=飲料水 (屋外で換気し使用) 発電機

給水用ポリ容器、非常用トイレ ポリ容器に普段から水を貯

めておくと、 できます。 生活用水に使用

写真が必要となりますので、忘

れずに記録しておきましょう。

を確認します。

間取り、写真ごとの被害状況

必要な非常食や飲料水。持病

2泊3日程度の避難生活に

薬やアレルギー対応食などを

優先する。普段からリュック

申請時に、被災住宅の階数、

問安全対策課消防防災班

a0475(70)0303

サックに入れておく。

土砂災害に注意

一戒と避難のポイント

崖から水が吹き出て 崖に亀裂が入る

▲土砂災害について

・デジタルカメラやスマート (被害箇所の写真の撮り方) の申請には被害状況が分かる する際に必要です。罹災証明書 や保険会社へ損害保険を請求 や住宅再建のための補助制度 する罹災証明書は、生活再建

ください

害箇所の近景写真を撮影して

携帯ラジオ、携帯電話の充電器 カード・免許証など貴重品、

(非常持出品)

被害程度が分かるよう、

被害を受けた世帯に市が発行

るよう、

被害箇所を含む見切

〈常時携行品〉

被害箇所の面積割合が分か

蓄にご協力をお願いします。

り範囲を撮影してください

台風などの自然災害により

お住まい

の家が被害を受けたときは

台風などの自然災害により

ジャーを当てて全体を写した

・浸水被害がある場合、

撮影してください

る前に撮影してください フォンで、修理や片付けをす

・住宅の全景写真を四方から

遠景と目盛が読み取れる近景

を撮影してください

・室内は、被災した部屋ごと

に全景写真を撮影してください

②土砂災害特別警戒区域

れがある区域

①土砂災害警戒区域

崖崩れなどの土砂災害の恐

い危害が生じる恐れのある区域

②安全な親戚・知人宅への避難

平時から避難について相談

問安全対策課消防防災班

 $\mathbf{\hat{a}}$ 0475(70)0303

な部屋へ移動する

建物の2階など、

より安全

①指定緊急避難場所への避難

〈避難のポイント〉

④屋内安全確保 ③安全なホテル・

旅館への避難

崖から音がする

建物に損害が生じ、住民に著し

土砂災害警戒区域の中で、

※指定区域は市ホームページ

をご確認ください。

しておきましょう

〈土砂災害警戒区域の指定〉

品の備蓄を〉 〈ローリングストック法で食

普段食べているインスタ (土砂災害の起こる前兆)

防災井戸を設置しています

災害時の生活用水を確保するた め、防災井戸を避難場所などに設 置しています。

▶注意事項

・飲み水としての利用はできません。

・管理者の指示に従い利用し ださい。

防災井戸の設置状況▶

食べた分を補充していく方法 、限の短いものから消費し、 消費 **閰安全対策課消防防災班** 食べ慣れた食品を災害時に べることができます。

食

期

消費期限切れを防ぎ、

食品等を多めに買い、

閰安全対策課消防防災班

a0475(70)0303

〈害時の危険度を 5 段階の

避難情報と避難行動の対応を明確にした5段階の警戒レベ ルが設定されています。

土砂災害や洪水などの危険が高まるにつれて警戒レベルも 高くなります。お住まいの地区に警戒レベル3以上の避難情 報が発令された場合は、自身の状況に応じて避難しましょう。

● 5 段階の警戒レベル

警戒レベル	避難情報	避難行動
警戒レベル 5	緊急安全確保	既に災害が発生している状況です。命 を守るための最善の行動をとりましょう。
警戒レベル 4	避難指示	災害が想定される地区にお住まいの方は、速やかに安全な避難先へ避難しましょう。避難先までの移動が危険と思われる場合は、近くの安全な場所や、自宅内のより安全な部屋に避難しましょう。
警戒レベル 3	高齢者等避難	避難に時間を要する方(ご高齢の方、障がいのある方、乳幼児等)とその支援者は避難をしましょう。その他の方はいつでも避難できるように避難の準備を整えましょう。

閰安全対策課消防防災班

a0475(70)0303

防災情報の受信準備はできていますか

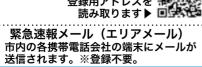




千葉県防災 ポータルサイト

メール 市メール配信サービス

登録用アドレスを 読み取りませい



SNS

安全対策課公式ツイッター



放送

防災行政無線

戸別受信機 防災行政無線の放送を自宅で聞くことが できます。※負担金1万円。

電話応答サービス 防災行政無線の放送内容を確認することが できます。利用には通信料がかかります。 ☎0475 (72) 1000

アプリ Yahoo!防災速報アプリ



a0475 (70) 0303





▲iOS 問安全対策課消防防災班

道路に出る前にトラクター等に付いた泥や土を落としてください 通行の妨げ、ジャンボタニシの稚貝や病害虫の拡大を防ぎましょう 問農業振興課農政班 ☎0475 (70) 0345